

■ H 2 6 ～ 2 8 仮収支試算（精査中）

(億円)

	H26	H27	H28	
粗い試算（25年2月版）における要対応額 ※給与の特例減額措置は25年度で終了	800	770	450	
収支改善（税・交付税）	▲ 220	▲ 220	▲ 230	
歳出増	130	130	130	
臨時財政対策債の延長（H26～28）	—	140	290	
要対応額 計	710	820	640	X

※対応策

① 改革プラン（案）の点検効果見込額	40	—	—	
② 行政改革推進債の活用	90	90	90	
①～②の単純合計	130	90	90	Y

※差引き（要調整額）

要調整額 X - Y	580	730	550	Z
-------------------	------------	------------	------------	----------

※課題

- ・要調整額への対応（財政調整基金：1,438億）
- ・人事委員会勧告及び給与の特例減額措置への対応

※流動要因

- ・H25年度の収支（歳出削減、歳入確保）の動向
- ・国制度の動向（H26地方財政計画、社会保障制度改革）